

カワウはアホか？

長良川などで鶺鴒飼いに使われている鶺鴒はウミウであるという。ウミウはおとなしく、人に馴れ従順であるので扱いやすいそうだ。一方カワウは性格荒く、勝手気ままで言うことをきかないらしい。その理由で鶺鴒飼いという無形文化財保護のために捕獲が許可されるウミウの立場からすれば、鶺鴒飼いに使われるための捕獲を免れているカワウの方が自由で良いということになるな。従順で良い性格という人間にとっての都合が裏目に出ているようだ。

新型コロナウイルス感染という危険な状態の世界の中でも全体を気にして政府当局の言うことを従順にきく日本型とマスクなどするのは個人の自由だと言って言うことを聞かない欧米型とがあるのかなと思ってしまう。日本で個人の自由を主張しすぎると仲間から弾かれることはままあるが、欧米では個人の主張は許容されるもので仲間外れにされることはないようだ。むしろ主張するものがあいまいなほど立場を脅かされることもあるらしい。感染の拡大状況は国により民族の特性や地域環境による差異はあるようだが、国民性的要素も大いにあるように思われる。欧米で感染が異常に拡大するのは政府当局に従わない自己主張が大いに妨げとなっていることは否めないだろう。しかし彼らは状況を危惧はするものの受け止めているようにもみえ、それよりも個人の自由を失うことを恐れる。ほぼ単一民族の日本人の考え方から他民族社会の歴史の中から勝ち得た権利である自由であることの意義というものを理解するのは難しいことなのかもしれない。しかし、感染爆発は何処で起こっても世界経済に及ぼす影響は大いにあるのだからお手柔らかに願いたい。新型コロナウイルス感染に対してウミウ的日本人とカワウ的欧米人のどちらが良いか。いや、もう一つある、ウミウもカワウも一網打尽に捕えて管理するという国家社会もあるな。グローバルな社会全体で感染症の拡大を阻止するためには集団免疫をいかにして安全に早く得るかが求められる。最近ワクチン開発の成功が報じられている。ワクチンが全世界に行きわたることが最短距離であることは間違いないだろう。間もなく実施されようとしているワクチン接種の効果を期待するしかないか。ウミウもカワウも首を長くして待っている。